

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力をお願い-

国立国際医療研究センター病院 膠原病科では、国立国際医療研究センターで保管している診療後の残余（余った）検体と診療情報等を使って、下記の研究を実施しています。

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問合せ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の検体・診療情報等を「この研究に利用・提供して欲しくない」と思われる場合にも、下欄の問合せ担当者までお申し出ください。その場合でも不利益が生じることはありません。研究の不参加の申し出可能な期間は、2030年04月30日までとします。

[研究課題名] 特発性炎症性筋疾患に関する包括的データベースの構築及び病態機序の解明のための研究

[研究対象者]

2000年4月～2030年3月までの間に、国立国際医療研究センター病院 膠原病科にて特発性炎症性筋疾患（皮膚筋炎・多発性筋炎・壊死性筋症・封入体筋炎）と診断され、膠原病科で診断・治療を受けられた、または受けられる方

[利用する検体・診療情報等の項目と取得方法]

検体：血漿、血清、筋・肺・皮膚組織、DNA（うち、残余があるものに限る。）

診療で検査を行った後に余ったものを利用します。

診療情報等：診断名、年齢、性別、入院日、既往歴、併存疾患名、血液検査所見、画像検査所見、治療薬カルテから上記に該当する情報を収集し利用します。

[利用の目的] （遺伝子解析研究：有）

特発性炎症性筋疾患の病態機序について解明することを目的としています。

[共同研究機関及び研究責任者]

上記の組織検体の一部を、下記機関に対して、空間的遺伝子発現解析の解析支援を頂くために提供します。

〔主な提供方法〕☐直接手渡し ☒郵送・宅配 ☐電子的配信 ☐その他（ ）

1. 国立がん研究センター研究所 がん細胞システム研究ユニット 独立ユニット長 関根圭輔

[研究実施期間] 研究の実施許可日より2030年3月31日までの間（予定）

[この研究での検体・診療情報等の取扱い]

国立国際医療研究センター倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、利用・提供する検体や診療情報等から氏名、生年月日等の情報を削除し、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱います。

[機関長、研究責任者、および、研究内容の問合せ担当者]

機関長：国立国際医療研究センター 理事長 國土 典宏

研究責任者：国立国際医療研究センター病院 膠原病科 フェロー 原田拓弥

研究内容の問合せ担当者：国立国際医療研究センター病院 膠原病科 原田拓弥

電話：03-3202-7181（代表）（応対可能時間：平日8:30～17:15）

作成日：2025年1月7日 第2.0版